

※文字サイズ等は適宜変更してかまいません。

記載例

主任技術者選任許可申請書

令和〇年〇〇月〇〇日

那覇産業保安監督事務所長 殿

記載する内容

- 個人の場合
郵便番号、住所、代表者氏名
 - 法人の場合
郵便番号、本店所在地、商号、代表者の
役職・氏名、法人番号
- ※代表者以外が申請する場合は委任状を添付してください。

〒900-0000
 住所 沖縄県〇〇市〇〇△-△-△
 氏名 〇〇 株式会社
 代表取締役 〇〇 〇〇
 法人番号：1234567890123

電気事業法第 43 条第 2 項の規定により次のとおり主任技術者の選任の許可を受けたいので申請します。

主任技術者を選任する事業場の名称及び所在地		〇〇工事作業現場 沖縄県〇〇市〇〇◇-◇-◇
選任する主任技術者	氏名及び生年月日	〇〇 〇〇 〇〇年〇〇月〇〇日
	住所	沖縄県〇〇市〇〇□-□-□
主任技術者の監督に係る電気工作物の概要		需要設備 受電電圧 〇〇kV、設備容量 〇〇kVA、 最大需要電力 〇〇kW 受電用遮断器 〇CB、〇〇kV、定格遮断電流 〇〇kA 非常用予備発電設備 種類 〇〇、電圧 〇〇V、出力 〇〇kW 常用発電設備（移動用発電設備） 種類 〇〇、電圧 〇〇V、出力 〇〇kW 小出力発電設備 種類 〇〇、電圧 〇〇V、出力 〇〇kW

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

選任を必要とする理由書

※以下の内容を文章で記載して下さい。

- 申請企業等の概要（資本金、従業員数、事業内容など）を記載し、自家用電気工作物の保有状況（常設の需要設備・発電設備なのか、工事等で必要の都度、リース会社等からレンタルするのか）も記載すること。
- 申請事業場には、専任できない理由があり、主任技術者免状の交付を受けている者がいない状況を記載すること。
- 申請事業場の電気工作物の概要（需要設備の場合は、受電電圧、最大電力、設備容量等、発電設備の場合は、発電電圧、発電出力等）を記載し、保安上支障の無い設備規模であること。
- 選任する者の所属並びに申請事業場に常時勤務する者であることを記載すること。
- 申請にあたっては、上記のような事情があり、また、保安の監督にあたっては、電気事業法及び保安規程を遵守して電気主任技術者の職務を行うことを記載すること。
- 申請事業場が許可基準を満たさなくなった場合は、主任技術者免状を有する者から選任すること。

選任しようとする者の事業用電気工作物の工事、維持及び運用の
保安に関する知識及び技能に関する説明書

※以下の内容を文章で記載して下さい。

- ・選任する者の資格要件（資格名称及び取得年月日）及び経歴（入社から現在までにおける電気保安の経験に関すること）に関すること。
- ・申請事業場における、これまでの経験との関連性のこと。
- ・選任する者は、申請事業場における電気保安に関して十分な知識及び技能を有していることを客観的に記載すること。

(経歴等)

期 間	内 容
平成〇〇年〇〇月	〇〇学校〇〇課卒業
平成〇〇年〇〇月	〇〇株式会社入社
平成〇〇年〇〇月 ～ 平成〇〇年〇〇月	〇〇工場〇〇課に配属となり、工場の電気設備の運転操作及び巡視点検の業務を行う。
平成〇〇年〇〇月	〇〇試験に合格又は〇〇免状を取得
平成〇〇年〇〇月 ～ 現在	〇〇支店〇〇課に配属となり、〇〇支店が管轄する工事現場における現場作業員として、電気工作物の運転操作及び巡視点検の業務を行う。